

ハローワーク上田 業務月報

(平成23年8月分)

上田公共職業安定所

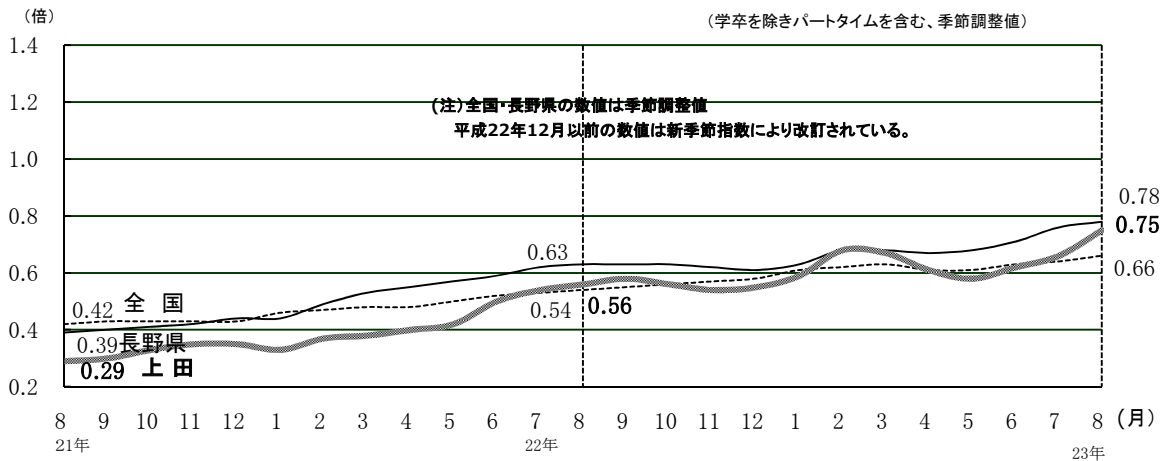
TEL 0268(23)8609

製造業、運輸業、小売業での新規求人数が大幅に増加したことに伴い、月間有効求人数も増加。一方、月間有効求職者数は減少傾向にあり、月間有効求人倍率を0.75倍に引き上げる結果となった。
しかし、円高による影響も徐々に出てきており、製造業を中心に受注の減少や先行きの不透明感を訴え、雇用調整助成金の活用など対応を模索している企業もある。

1 求人・求職の状況

① 月間有効求人倍率の推移

前年比で0.19ポイント、前月比で0.09ポイント上回る0.75倍となった。
過去、同水準だったのは平成20年11月の0.73倍まで遡ることとなる。



	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
最近年	0.58	0.56	0.54	0.55	0.59	0.68	0.67	0.61	0.58	0.62	0.66	0.75
前年	0.30	0.33	0.35	0.35	0.33	0.37	0.38	0.40	0.42	0.50	0.54	0.56

② 地域別有効求人倍率

当所で0.75倍、佐久地域は県内で最も高い1.08倍ととなったことから、県内では東信地域が求人倍率の高い地域となっている。

[学卒除きパート含む実数値]

安定所別 区分	北信(0.85)		東信(0.91)		中信(0.72)			南信(0.71)		
	長野・篠ノ井・須坂	飯山	上田	佐久	松本	木曾	大町	飯田	伊那	諏訪
全数	0.87	0.74	0.75	1.08	0.73	0.70	0.66	0.63	0.66	0.80
前年比 (ポイント)	(0.24)	(0.12)	(0.19)	(0.39)	(0.06)	(▲0.02)	(0.07)	(0.07)	(0.04)	(0.12)
うち常用	0.80	0.66	0.63	0.85	0.66	0.61	0.55	0.58	0.51	0.71
前年比 (ポイント)	(0.21)	(0.08)	(0.14)	(0.23)	(0.04)	(▲0.04)	(0.05)	(0.05)	(▲0.03)	(0.09)

*地域名の()内は地域別有効求人倍率(全数)。長野・篠ノ井・須坂、小諸・佐久、岡谷・諏訪は地域としてまとめた数値を表章しています。
(注)平成19年2月分より表章内容を変更しています。

③ 新規求人数の推移

新規求人は前年比44.3%、前月比でも20.4%の大幅増となった。要因として飲食店、コンビニの新規オープンの他、派遣業者等からの大口求人(いずれもパートで計8件105人)があった。

年月	22年 8月	9月	10月	11月	12月	23年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
全 数 (前年比)	1,046 (25.3)	1,123 (53.0)	1,029 (▲0.6)	915 (▲1.9)	983 (21.5)	1,300 (66.7)	1,395 (58.7)	1,230 (22.1)	1,097 (8.5)	1,109 (12.5)	1,294 (9.5)	1,253 (12.2)	1,509 (44.3)
うち常用 (前年比)	506 (31.8)	606 (67.4)	506 (3.5)	445 (2.3)	516 (17.3)	587 (29.6)	568 (20.3)	664 (16.5)	606 (8.8)	500 (▲6.0)	636 (▲4.9)	621 (17.6)	660 (30.4)
うちパート (前年比)	461 (17.6)	439 (30.7)	456 (3.4)	353 (▲16.5)	390 (28.3)	653 (113.4)	776 (102.1)	529 (36.0)	425 (2.7)	543 (24.5)	530 (21.6)	480 (▲6.8)	691 (49.9)
常用のうち正社員 (前年比)	251 (4.1)	349 (59.4)	308 (2.7)	267 (▲8.6)	322 (31.4)	384 (49.4)	348 (34.4)	393 (44.5)	391 (27.8)	287 (3.6)	335 (▲5.4)	343 (8.9)	357 (42.2)
全数に占める 正社員の割合	24.0	31.1	29.9	29.2	32.8	29.5	24.9	32.0	35.6	25.9	25.9	27.4	23.7

※ うち常用にはパートは含まれない。

④ 産業別新規求人の状況

情報通信機械器具製造や金属製品製造で前年比減が目立つものの、電気機械器具製造のパート求人が大幅増となったことで製造業全体の増加につながっている。このほか、貨物輸送を中心とした運輸業、コンビニの新規オープン、スーパーのリニューアルオープンを機会とした小売業からの大量求人が前年を大きく上回る要因となっている。

産 業 別	新規求人数 (人)	前年比 (%)	産 業 別	新規求人数 (人)	前年比 (%)
全 数	1,509 (691)	44.3 (49.9)	情 報 通 信 業	6 (0)	20.0 (▲100.0)
建 設 業	54 (4)	86.2 (▲50.0)	運 輸 業・郵 便 業	79 (30)	102.6 (650.0)
製 造 業	251 (110)	26.8 (66.7)	卸 売 業・小 売 業	260 (156)	122.2 (155.7)
食 料 品・た ば こ	69 (55)	21.1 (31.0)	金 融 業・保 険 業 ・ 不 動 産 業	22 (3)	▲31.3 (▲62.5)
パ ル プ・印 刷	2 (0)	0.0 -	宿 泊 業 ・ 飲 食 サービス 業	130 (105)	21.5 (15.4)
プ ラ ス チ ッ ク	22 (1)	214.3 (▲66.7)	飲 食 店	70 (55)	▲1.4 (▲11.3)
金 属 製 品	11 (2)	▲50.0 (▲66.7)	生 活 関 連 サービス 業・ 娯 楽 業	71 (28)	26.8 (47.4)
は ん 用 機 械 器 具	19 (6)	0.0 (50.0)	洗 濯・理 容 ・ 美 容・浴 場 業	18 (10)	20.0 (25.0)
生 産 用 機 械 器 具	16 (1)	33.3 -	教 育、学 習 支 援 業	24 (19)	9.1 (137.5)
業 務 用 機 械 器 具	0 (0)	-	医 療・福 祉	175 (73)	71.6 (73.8)
電 子 部 品 デ バ イ ス	18 (0)	80.0 (▲100.0)	社 会 保 険・社 会 福 祉 ・ 介 護 事 業	93 (47)	106.7 (113.6)
電 気 機 械 器 具	63 (41)	186.4 (925.0)	サ ー ビ ス 業(他 に 分 類 さ れ な い も の)	333 (91)	62.4 (56.9)
情 報 通 信 機 械 器 具	4 (0)	▲81.8 -	そ の 他 の 産 業	104 (72)	▲22.4 (▲24.2)
輸 送 用 機 械 器 具	6 (1)	(▲14.3) (0.0)			

()はパートで内数

⑤ 新規求職者の推移

全数、常用、パートとも前年を下回っているものの、全数では前月比10.6%、常用でも同11.5%の増加となっている。派遣労働者を中心とした短期での離職者が、増加の要因となっている。

年月	22年 8月	9月	10月	11月	12月	23年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
全数	1,026	1,016	1,033	1,025	781	1,170	1,172	1,176	1,422	1,048	978	851	941
前年比	8.0	▲10.5	▲13.3	7.0	▲11.8	▲5.4	7.1	▲5.5	▲4.1	▲2.4	▲8.6	▲15.0	▲8.3
うち常用	698	680	708	663	493	756	828	816	930	674	664	582	649
前年比	5.3	▲11.8	▲12.3	0.8	▲19.2	▲8.4	11.0	▲2.3	▲0.4	2.3	▲6.5	▲17.9	▲7.0
うちパート	327	336	324	336	217	375	336	353	487	370	312	269	291
前年比	13.9	▲7.4	▲15.2	23.1	3.3	1.6	▲2.9	▲13.5	▲11.0	▲10.6	▲13.3	▲7.9	▲11.0

※ うち常用にはパートは含まれない。

⑥ 新規常用求職者の態様別状況

減少傾向にあった求職者数は、前月比11.5%の増加に転じた。離職者と無業者が増加となったことによるもので、求人増加に伴い積極的に求職活動を行う状況となったものと思われる。

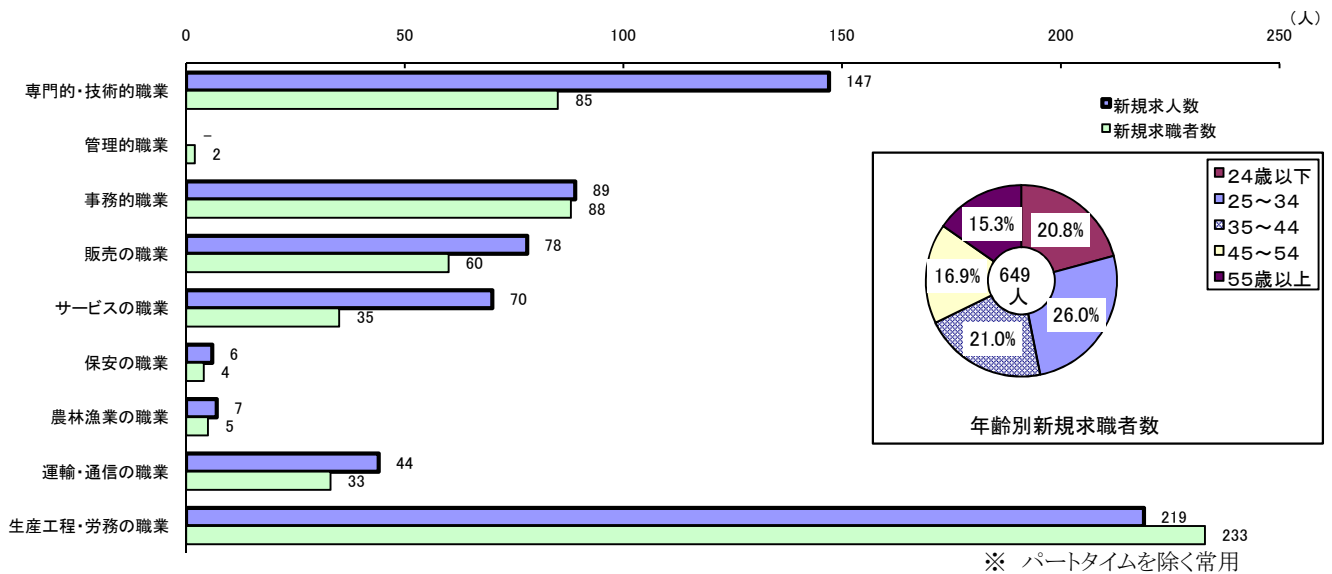
年月	22年 8月	9月	10月	11月	12月	23年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
求職者	698	680	708	663	493	756	828	816	930	674	664	582	649
(前年比)	(5.3)	(▲11.8)	(▲12.3)	(0.8)	(▲19.2)	(▲8.4)	(11.0)	(▲2.3)	(▲0.4)	(2.3)	(▲6.5)	(▲17.9)	(▲7.0)
在職者	197	178	137	152	119	175	215	165	143	144	174	135	144
(前年比)	(47.0)	(1.1)	(▲5.5)	(34.5)	(2.6)	(▲10.7)	(24.3)	(▲12.2)	(▲19.2)	(6.7)	(4.2)	(▲15.6)	(▲26.9)
離職者	421	421	459	410	286	454	389	448	548	398	363	343	378
(前年比)	(▲10.0)	(▲18.4)	(▲21.5)	(▲17.5)	(▲36.2)	(▲17.5)	(▲19.6)	(▲15.5)	(▲13.4)	(▲11.4)	(▲20.7)	(▲28.1)	(▲10.2)
定年	15	17	21	14	11	13	14	11	19	11	10	11	8
(前年比)	(25.0)	(0.0)	(▲32.3)	(0.0)	(▲8.3)	(▲23.5)	(▲39.1)	(▲38.9)	(▲61.2)	(▲54.2)	(▲16.7)	(▲31.3)	(▲46.7)
事業主都合	142	180	162	172	104	149	142	168	219	124	120	131	133
(前年比)	(▲29.7)	(▲24.4)	(▲41.1)	(▲34.8)	(▲51.2)	(▲38.2)	(▲31.4)	(▲28.8)	(▲12.4)	(▲30.7)	(▲31.0)	(▲36.1)	(▲6.3)
自己都合	247	209	262	212	154	276	216	251	296	244	216	188	217
(前年比)	(5.1)	(▲14.3)	(2.3)	(6.5)	(▲24.5)	(0.7)	(▲8.1)	(1.6)	(▲3.6)	(6.6)	(▲11.1)	(▲20.7)	(▲12.1)
無業者	80	81	112	101	88	127	224	203	239	132	127	104	127
(前年比)	(31.1)	(2.5)	(45.5)	(110.4)	(91.3)	(60.8)	(151.7)	(73.5)	(92.7)	(76.0)	(49.4)	(44.4)	(58.8)

※ パートタイムを除く常用

※ 離職者は、「前職雇用者」と「前職自営、その他」(表中では省略)に分けられる。
「前職雇用者」は、離職理由別に「定年」「事業主都合」「自己都合」「不明」(表中では省略)に区分される。
このため内訳の計と離職者数欄の数値は一致しない。
※ 無業者とは、家事、育児等従事者及び離職後1年を超えて求職活動をしていない者をいう。

⑦ 職業別新規求人・求職及び年齢別新規求職の状況

事務的職業で、新規求人数が新規求職者数を上回るという稀な状況となった。年齢別では、25～34歳、35～44歳がともに前月比3.6ポイント減少した一方、24歳以下の若年者が前月比で6.9ポイント増加している。



⑧ 月間有効求人・求職の推移

月間有効求人数は前年、前月ともに上回り直近1年で最も高くなっている。これは平成20年7月以来の数字となっている。月間有効求職者数は引き続き減少傾向にある。

年月	22年 8月	9月	10月	11月	12月	23年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
月間有効求人数	2,705	2,741	2,612	2,510	2,429	2,681	3,222	3,349	3,109	2,886	3,086	3,133	3,385
前年比	41.2	44.4	27.9	21.5	28.0	50.1	65.9	56.1	38.9	27.0	18.7	17.1	25.1
月間有効求職者数	4,873	4,725	4,675	4,607	4,393	4,563	4,718	4,979	5,137	5,002	4,945	4,721	4,534
前年比	▲25.0	▲24.3	▲24.2	▲22.2	▲19.4	▲15.7	▲10.8	▲11.5	▲8.6	▲7.9	▲5.8	▲5.1	▲7.0

※ パートタイムを含む全数

2 就職の状況

パートが前月比でわずかに減少したものの、常用で前年比44.0%、前月比21.2%と大幅に増加したことから全数で前年比28.5%、前月比9.9%の増加となった。

年月	22年 8月	9月	10月	11月	12月	23年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
全数	337	365	328	350	262	271	326	549	419	342	385	394	433
前年比	11.2	▲2.7	▲14.6	▲14.6	▲17.1	▲6.6	11.3	25.1	8.0	▲3.4	0.3	4.0	28.5
うち常用	175	194	173	182	129	125	162	310	232	198	222	208	252
前年比	4.8	1.6	▲17.6	▲1.6	▲10.4	▲10.7	▲2.4	24.5	▲2.5	▲2.5	▲3.5	5.6	44.0
うちパート	142	158	137	152	100	126	153	226	176	129	142	156	154
前年比	21.4	4.6	▲6.8	▲28.0	▲33.8	▲0.8	33.0	26.3	29.4	▲10.4	1.4	0.0	8.5

※ うち常用にはパートは含まれない

3 人員整理の状況

大きな人員整理はなかった。
事業主都合による離職については前年同月よりわずかの増加したものの、減少傾向にある。

① 10人以上の人員整理の状況

年月	22年 8月	9月	10月	11月	12月	23年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
件数	0	1	0	0	0	0	1	1	0	0	1	1	0
整理人員	0	32	0	0	0	0	10	54	0	0	26	10	0

② 事業主都合による離職の推移 (雇用保険被保険者資格喪失データ)

年月	22年 8月	9月	10月	11月	12月	23年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
人数	55	64	75	50	51	56	35	91	205	59	91	66	58
前年比	▲67.1	▲28.9	▲21.1	▲70.9	▲57.9	▲29.1	▲28.6	▲24.2	66.7	▲11.9	75.0	▲50.4	5.5

※ 特例被保険者を除く

4 雇用保険適用事業所・被保険者・受給者実人員の状況

適用事業所数はわずかに増加傾向にある。
資格喪失数が増加しており、前年比40.3%の大幅増となっている。

年月	22年 8月	9月	10月	11月	12月	23年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
事業所数	月末現在	3,324	3,312	3,309	3,308	3,302	3,303	3,307	3,313	3,302	3,305	3,312	3,320
	前年比	▲0.7	▲0.5	▲0.6	▲0.5	▲0.7	▲0.7	▲0.5	▲0.5	▲0.7	▲0.5	▲0.3	▲0.4
被保険者数	資格取得数	629	765	651	807	659	720	618	732	1,827	1,051	675	703
	資格喪失数	524	632	724	561	590	784	593	741	1,581	657	668	735
	月末現在	55,415	55,555	55,589	55,878	55,948	55,887	55,904	55,898	56,132	56,565	56,543	56,640
	前年比	2.5	2.8	2.6	4.1	4.0	4.2	3.9	3.8	3.7	3.5	2.8	2.8
受給者実人員	基本手当受給者数	1,259	1,177	1,116	1,083	1,022	959	899	899	968	1,025	1,109	1,101
	前年比	▲49.6	▲46.8	▲44.7	▲39.3	▲39.8	▲41.3	▲38.0	▲35.2	▲27.2	▲10.6	▲16.5	▲12.8